



# 希望

第164号  
2020.11月号

発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
https://saishukan.com

マンスリー 済衆館だより

裏面: 脱腸ってどんな病気でしょうか?

## 外来診療担当医表(11月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	柴田 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	戸部 循環器	多田 第1・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	榎原 循環器	吉田(勝) 循環器	名倉 脳神経機能外科	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	武田 第3・4 脳神経
		平山 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	末澤 消化器	吉田(由) 糖尿病内分	栗木 第2・3・4 消化器・肝臓	担当医
			吉田(由) 糖尿病内分	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 第2・3・4 糖尿病内分	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	安藤	今村(達)	今村(康) 第1・2・4 外科・総合診療科	勝野 10:30~
			神谷	河合(純) 第1・3・4	川崎	安藤	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 13:30~15:30	
小児科	午前	植	植	植	臼井	植	植
	午後	植 15:00~16:00	植 15:00~16:00			植 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	相羽	中里	中里	松本
		松尾(英)	岩瀬	鷹羽	松尾(英)	栗本 第1・2・4 9:30~	佐伯 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/吉崎	梅村	梅村/長谷川	梅村	梅村/阿曾	
美容皮膚科	五島	火曜日 14:00~16:00 予約制		あなたのお肌のかかりつけ医に! お気軽にご相談ください。			

## 専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分 和田 9:00~12:00	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	糖尿病内分 上田 13:00~15:00	禁煙外来 橋本 14:00~	老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 14:00~16:00	
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30		呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30		
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00		老年内科(物忘れ) 遠藤 予約制 14:00~16:00	腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 稲石 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制 14:30~16:00	乳腺外科 佐藤 (第1・3・4) 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30	脳神経外科 飯塚 (第1・2・4) 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00
	緩和ケア 秋山 13:30~16:00			脳神経外科 担当医(第1) 14:00~16:30	脳神経外科 担当医 (第3) 14:00~16:00	脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30
	泌尿器 河合(昭) 14:00~16:00			脳神経外科 飯塚(第3) 14:30~16:30	脳神経外科 担当医 (第3) 14:00~16:00	脊髄外科 担当医 (第2・4) 9:00~11:30
	内分外科 日比(八) (第1) 予約制 15:00~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 14:00~16:00	脳神経外科 渡邊(第2・4) 14:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	泌尿器 鈴木(晶) (第2・4) 9:00~12:00
	内分外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00			血管外科 今枝 14:00~16:00		
	脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00					

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。  
時間外・休日にも診察致します。  
**TEL.0568-21-0811(代表)**

## 健診・ドックセンター



- 人間ドック ●企業健診

- 特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター  
**TEL.0568-58-1535(直通)**

## 新任医師紹介

-  **外科 安藤 徹 先生**  
患者さまに寄り添い、安心・安全な医療を提供することを心がけております。傷が小さく、痛みの少ない腹腔鏡手術を行なっています。
-  **眼科 西垣 誠士 先生**  
眼科医として地域の皆さまに安心していただけるような医療を提供できるよう努力してまいります。よろしくお願いたします。



よく聞く脱腸って、  
どんな病気でしょうか？

# そして、もし脱腸になったら？



「最近足の付け根が腫れてきて、痛くも痒くもないんですが、知り合いから“脱腸じゃないの？”と言われたんですけど・・・。」と言って外来を受診される患者さまがみえます。この脱腸という病気の正式な名前は鼠径ヘルニアそけいといいますが、鼠径ヘルニアは子供にも起こりますが、子供のヘルニアは大人とはやや性質が異なるので、今号は大人のヘルニアを中心に解説します。まず、ヘルニアという言葉をご説明させていただきます。ヘルニアとは本来臓器があるべき所から脱出することです。また、臓器脱出の形が似ているためヘルニアと呼ばれているものに、脳ヘルニア・椎間板ヘルニアなどがあります。

脱腸(ヘルニア)は、体腔外でおこる外ヘルニアと体腔内でおこる内ヘルニアに大別され、外ヘルニアには代表的な鼠径ヘルニアをはじめ、大腿ヘルニア、臍ヘルニア、腹壁癒痕ヘルニアなどがあります。内ヘルニアには横隔膜ヘルニアや閉鎖孔ヘルニアなどがあります。

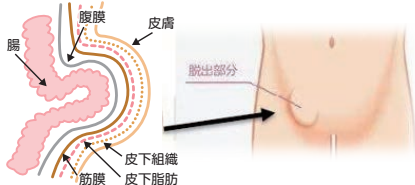
統計によると日本全体で年間13~15万人程度の方が鼠径ヘルニアを発症しています。一般的に鼠径ヘルニアは9割が15歳以上に発症し、全体の8~9割が男性です。また、年齢や性別によって生じやすいヘルニアがありますが、鼠径ヘルニア全体で見ると65~80歳の間に多くの方が手術を受けています。子どものヘルニアの発生率は男児が女児の2~3倍多くなり、30~40%は1歳未満で発症します。

## 鼠径ヘルニアの原因

下腹部の筋肉が加齢や生活習慣などで弱くなり、そこからお腹の中の臓器が飛び出てくることで起こります。飛び出てくるのは腸、膀胱、脂肪、卵巣(女性の場合)などですが、その中で腸の割合が圧倒的に多いので、一般的に脱腸と言われてます。

生活習慣は、喫煙、便秘、喘息、重労働、妊娠などが考えられますが、先天的(生まれつき)な要因もあるといわれています。

鼠径ヘルニアの親戚で大腿ヘルニアという病気があり、鼠径ヘルニアと状況はよく似ていますが、臓器が飛び出てくる穴が違うため別の病名となっています。



## 鼠径ヘルニアの症状

お腹に力を入れたときに、足の付け根あたりが明らかに膨れるのですぐわかりますが、はっきりしない人は腹部CTなどで確認することもあります。腫れ以外は無症状のことが多いですが、鈍痛や違和感を訴える方もいます。

普段は出たり引っ込んだりするのですが、稀に腸が飛び出して元に戻らない状態(嵌頓かんどん)を起こすことがあります。その場合は腫れや痛みがだんだん強くなり、膨らみ自体も硬くなってきます。

特に大腿ヘルニアは鼠径ヘルニアより嵌頓を起こしやすいのですが、両者は見ただけでは区別できないことも多く、上記のような症状があればすぐに病院を受診する必要があります。

## 鼠径ヘルニアの治療

**この病気を治す唯一の方法は手術しかなく、自然に治ることも、薬で治すこともできません。**

嵌頓した場合、時間が経つと腸が壊死(腐る)することがあるので緊急手術が必要になることも多いですが、それ以外の人は病状の経過によって様子を見ることもできますし、必要なら手術を計画的に行うことが可能です。

## 鼠径ヘルニアの嵌頓について

鼠径ヘルニアは命に関わるような病気ではありませんが、前述の嵌頓を起こすと重症化することがあります。鼠径ヘルニアの重大な問題である嵌頓についてまとめます。

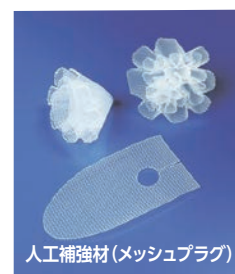
- ・成人鼠径ヘルニアの嵌頓率は5%程度とされていますが、大腿ヘルニアは約半数が嵌頓します。
- ・嵌頓後24時間以上経過した場合は緊急手術となることが多く、術後の死亡率も低くありません。嵌頓を疑う症状があれば速やかに病院を受診するようにしてください。
- ・嵌頓は小児でも起こり、小児の鼠径ヘルニア嵌頓は2歳未満に多くみられます。

## 鼠径ヘルニアの手術法

一般的には、人工の網を使用して、臓器が飛び出す穴をふさぐ手術が主流です。

手術は、局所麻酔で膨らんでいる真上を5cm程切っただけで行いますが、入院も1泊2日と短く、施設によっては日帰り手術も可能です。

最近は腹腔鏡を使用した手術も行われます。腹腔鏡手術は全身麻酔が必要で、局所麻酔の手術と比べると、手術リスク、入院期間や費用に違いがありますが、傷が目立ちにくい、再発や術後の痛みがやや少ないという利点があります。



## 鼠径ヘルニアの術後

人工補強材を使用した手術の場合、術後の再発率は1%程度と低いですが、万一再発した場合は再手術が必要です。また反対側の鼠径ヘルニアが発症することもあります。

約1週間程度でほぼ普通の生活に戻れますが、再発予防のため術後2~3週間は下腹部に力を入れるような動作は避けた方が無難です。

鼠径ヘルニアは日常よく見かける疾患で、命に関わるような重大な病気ではありませんが、**嵌頓した場合は重症化することもあり注意が必要です。**

治療法は手術しかありません。躊躇する方もみえますが、嵌頓の危険性を考えると、積極的に手術を検討した方が良いでしょう。これらの症状でお困りの方、ご心配な方は、外科外来でご相談ください。



副院長/外科 河合 純

→ 次号は「痙縮について」です

- 11月1日(日)~11月30日(月) 薬剤耐性(AMR)対策推進月間/乳幼児突然死症候群(SIDS)対策強化月間
- 11月3日(火)文化の日 ●11月9日(月)119番の日 ●11月9日(月)~15日(日)全国糖尿病週間
- 11月14日(土)世界糖尿病デー ●11月23日(月)勤労感謝の日 ●11月22日(日)~11月28日(土)医療安全推進週間

